

## 2021 年度 9 月 卒業式式辞

卒業式にあたり、中京大学を代表して祝意を述べさせていただきます。

皆さん、ご卒業、誠にありがとうございます。お子さまを支えてこられたご家族、保護者の皆さま方に、心よりお慶び申し上げます。教育、指導にあたってこられた教職員の皆さまにも深く感謝いたします。

中京大学は 1954 年（昭和 29 年）に中京短期大学として開学し、その 2 年後に四年制大学となりました。校訓「真剣味」、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を掲げ、これまでに、大学院修了生を含めて 14 万人を超える卒業生を送り出してきました。皆さんはこの先、社会のさまざまな分野で同窓の先輩が活躍している姿を目にし、親しく言葉を交わす機会があるでしょう。卒業後は同窓生の絆を一層大切にしてください。

昨年来の新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの生活は大きな変化を余儀なくされています。本学では、2021 年度の授業は、徹底した感染防止対策を講じた上で、通学による対面授業を基本とし、大規模授業を中心にオンラインを併用してきました。さらに、少しでも安心して学生生活を送ってもらえるよう、7 月中旬以降、名古屋大学などと共同でワクチンの大学拠点接種を進めてきました。ただ、キャンパス内で活動したり、友人と交流したりするには一定の制約が避けられず、卒業を前にした皆さんからすれば、不自由を感じる部分も多々あったのではないかと思います。

新型コロナは変異種が相次いで確認されており、今後の感染動向については予断を許しません。ただ一つ確実なのは、コロナによって大きく変わってしまった社会活動が、以前とまったく同じ状態に戻ることはないということです。

ビジネスの世界では、多人数が一堂に会する会議は手控えられ、できる限りオンラインで済ませるといった傾向が続くのは間違いありません。ワクチン接種が進みつつあるとはいえ、当面の間は、海外も含め、遠方への出張は必要性の高い場合のみに限定されることになるでしょう。

テレワークが広く認められるようになり、大企業を中心に定着しつつあるのも重要なポイントの一つです。原則としてすべての社員が出勤することを前提にしていた日本の企業社会のあり方が、大きく変容するきっかけとなるかもしれません。新型コロナによって、東京一極集中の弱みが浮き彫りになったことから、地方分散型社会への移行も徐々に進んでいくと考えられます。

コロナ禍で行われた東京オリンピック・パラリンピックで最も注目されたのは、「多様性」という言葉でした。これに象徴されるように、皆さんを迎え入れる社会は今、大きな転換期に突入しています。旧来の価値観にとらわれ、単に数字や効率のみを追い求める企業は淘汰されていくことになるでしょう。リスク

は決して小さくありません。しかしその一方で、大きなチャンスに満ちているとも言えるのです。

一つの例を挙げるとすれば、ますます重要となってきた地球環境問題への取り組みがあります。日本でも毎年のように異常気象がクローズアップされ、温暖化対策を抜きにしては、産業の変革も経済成長もなし得ない時代となりました。政府は2050年に温室効果ガスの排出をゼロにするカーボンニュートラルの実現を宣言していますが、具体的な道筋は今後にゆだねられています。再生可能エネルギーを拡充し、脱炭素戦略を推進していくためには、既存の枠組みにとらわれない、大胆で斬新な発想が求められることになるでしょう。

世界経済は、全体的には新型コロナによる落ち込みからの回復過程にあるとされます。しかしワクチン接種の普及の度合いにより、先進国と途上国の成長格差が一層広がるのではないかと指摘も出ています。さらに、アメリカ軍の撤退でタリバンが政権を掌握したアフガニスタンの混乱、人権や領海を巡る問題で強硬姿勢を続ける中国と周辺国の対立など、不確定要素は尽きません。

一方、国内では総選挙を控え、菅首相の退陣表明もあって政治の混迷が続いていますが、確たる信念を持った新たなリーダーが、この難局を切り拓いていくことを期待してやみません。

中京大学は、教育目標として「自ら考え、行動することのできる、しなやかな知識人を育成する」ということを掲げています。将来が読みにくく、柔軟性が求められる時代であるからこそ、中京大学を巣立っていく皆さんのしなやかな感性に大いに期待したいと思います。

梅村学園は2年後の2023年に創立100周年を迎えます。中京大学はその翌年2024年が開学70周年にあたります。梅村学園、中京大学は、大きな節目に向けて一層のブランド力強化を図り、これからも「選ばれる学園・大学」であり続けるよう、全力で取り組んでいく決意です。ぜひ卒業後も母校に思いを抱き、つながりを持ち続けていただくようお願いいたします。

多くの友人をつくとともに、広く深く学んで、さらに大きく飛躍して行ってください。常に校訓「真剣味」、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を胸に、チャレンジ精神を忘れずに、自信をもって前に進んでください。

以上をもちまして、私からの式辞とさせていただきます。

本日はご卒業、誠におめでとうございます。

2021年9月17日

中京大学学長  
梅村 清英